

Mizuho Daily Market Report

2024/7/23

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	157.37	157.48	+0.11	▲0.35
EUR	1.0887	1.0882	▲0.0015	▲0.0025
AUD	0.6696	0.6685	▲0.0021	▲0.0099
SGD	1.3443	1.3453	+0.0013	+0.0044
CNY	7.2674	7.2699	+0.0078	+0.0195
MYR	4.6800	4.6858	+0.0163	+0.0143
THB	36.24	36.28	+0.31	+0.08
IDR	16189	16190	+33	+52
PHP	58.33	58.35	+0.10	▲0.03
INR	83.63	83.66	+0.00	+0.13
VND	25339	25333	+15	▲83

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.239%	+3.7 bp	+5.6 bp
日本(10年)	1.044%	+0.2 bp	▲2.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.467%	+3.5 bp	▲2.9 bp
オーストラリア(5年)	4.009%	+2.4 bp	▲5.0 bp
シンガポール(5年)	3.036%	+3.2 bp	▲6.0 bp
中国(5年)	1.959%	▲1.3 bp	▲3.1 bp
マレーシア(5年)	3.597%	+0.2 bp	▲2.4 bp
タイ(5年)	2.377%	+1.1 bp	+0.9 bp
インドネシア(5年)	6.840%	+1.7 bp	▲1.0 bp
フィリピン(5年)	6.135%	+2.7 bp	+7.2 bp
インド(5年)	6.923%	+0.4 bp	▲5.5 bp
ベトナム(5年)	2.130%	+0.0 bp	+0.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	40,287.53	▲0.9%	+0.7%
N225(日本)	40,063.79	▲0.2%	▲2.7%
STOXX50(ユーロ圏)	4,827.24	▲0.9%	▲4.3%
ASX(オーストラリア)	4,473.44	▲0.6%	▲1.1%
FTSTI(シンガポール)	3,447.56	▲0.7%	▲1.4%
SSEC(中国)	2,982.31	+0.2%	+0.4%
SENSEX(インド)	80,604.65	▲0.9%	+0.1%
JKSE(インドネシア)	7,294.50	▲0.4%	▲0.5%
KLSE(マレーシア)	1,636.55	+0.2%	+1.1%
PSE(フィリピン)	6,791.69	+1.3%	+2.2%
SETI(タイ)	1,317.14	▲0.6%	▲1.1%
VNINDEX(ベトナム)	1,264.78	▲0.8%	▲1.2%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	280.36	▲1.8%	▲3.5%
金	2,400.83	▲1.8%	▲0.4%
原油(WTI)	80.13	▲3.2%	▲2.5%
銅	9,179.32	▲0.8%	▲5.6%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	155.00	—	159.60
EUR/USD	1.0770	—	1.1050
AUD/USD	0.6585	—	0.6980
USD/SGD	1.3310	—	1.3530
USD/CNY	7.2460	—	7.3290
USD/INR	4.5400	—	4.7230
USD/THB	35.60	—	37.65
USD/IDR	16000	—	16350
USD/PHP	57.80	—	59.70
USD/INR	83.00	—	84.10
USD/VND	25,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は157円台半ばでオープン。週末にバイデン大統領の大統領選撤退報道が伝わるも相場への影響は限定的となり、157円台半ばで推移。午後に入り、欧州勢が参加してくる時間にはポジションの巻き戻しとみられるクロス円中心とした円買いが進み、ドル円も一時156円半ばまで下落し海外時間に渡った。

アジア通貨は概ね下落。中国がサプライズでの利下げを決定。中国金利が低下する中で人民元売り優勢となると、他アジア通貨にも波及しアジア通貨は対ドルで軟調に推移した。

海外市場のドル円は欧州時間、アジア株が軟調な展開を見せる中、リスクオフの円買いが進み156円台前半まで下落。その後は米短期金利が上昇する展開を受け反発し、156円台後半でNYオープン。米州時間午前中は手がかり材料が乏しい中、米金利が一段と上昇する展開が下値を支え、157円台前半まで上昇。その後は小幅反落し、157円近辺でクローズした。

【金利】

米国債利回りは上昇。9月利下げへの織り込みが進む中、長期を中心に金利上昇しカーブはスティーピング。

【予想】

本日のドル円は上値の重い展開を予想。今月初まで続いた円売り圧力は弱まっているように感じられる。昨日欧州時間に円高が進んだ局面においても以前ほど積極的な円売り圧力は感じられない。月末に日銀政策決定会合を控える他、米利下げが本格的に意識され始めていることもドル円の重石となるか。

【本日の予定】

- (日本) 6月 工作機械受注(確)
- (日本) 基調的なインフレ率を捕捉するための指標
- (日本) 輪番 1-3y、3-5y、5-10y
- (アジア) 6月 シンガポール CPI
- (アジア) 6月 韓国 PPI
- (欧州) 7月 ユーロ圏 消費者信頼感(速)
- (欧州) 7月 愛 消費者信頼感指数
- (欧州) 独 国債入札(2Y)
- (米国) 6月 中古住宅販売件数
- (米国) 7月 フィラデルフィア連銀非製造業活動
- (米国) 7月 リッチモンド連銀景況 / リッチモンド連銀製造業指数
- (米国) 国債入札(2Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。